

第2回 健康・医療新産業協議会 資料

2021年6月9日

神奈川県知事 黒岩祐治

未病とは

健康

病気

健康

未病

病気

未病を改善する

■ 3つの取組



ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

最先端医療・ 最新技術の追求

未病の改善



2つのアプローチを融合

健康長寿

新たな市場・産業の創出

未病を見える化する「未病指標」

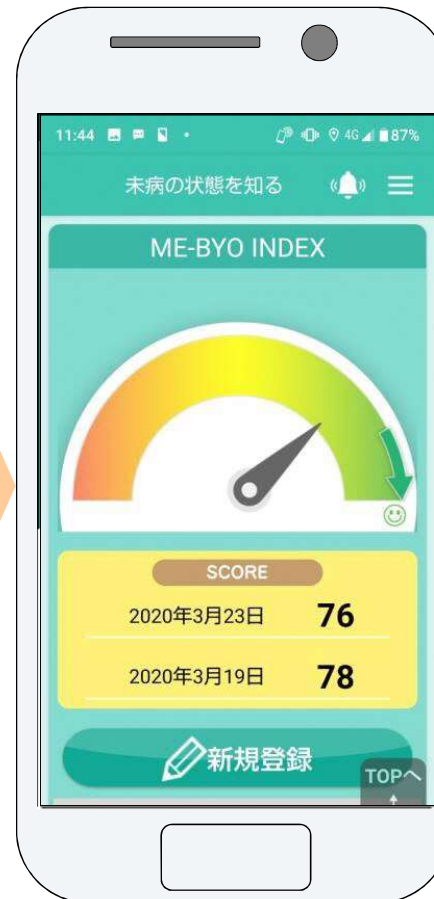
入 力



15項目

性別	生活習慣領域
年齢	
BMI（身長・体重）	
血圧（収縮期）	
	認知機能領域
Mini-Cog（3問）	
	生活機能領域
ロコモ5（5問）	
歩行速度	
	メンタルヘルス・ストレス領域
音声（MIMOSYS）	

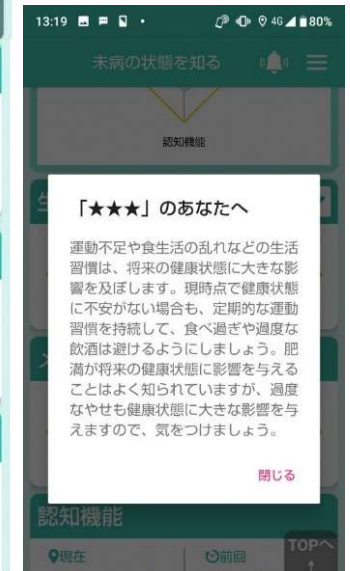
結 果



スクロールすると
領域ごとにも表示



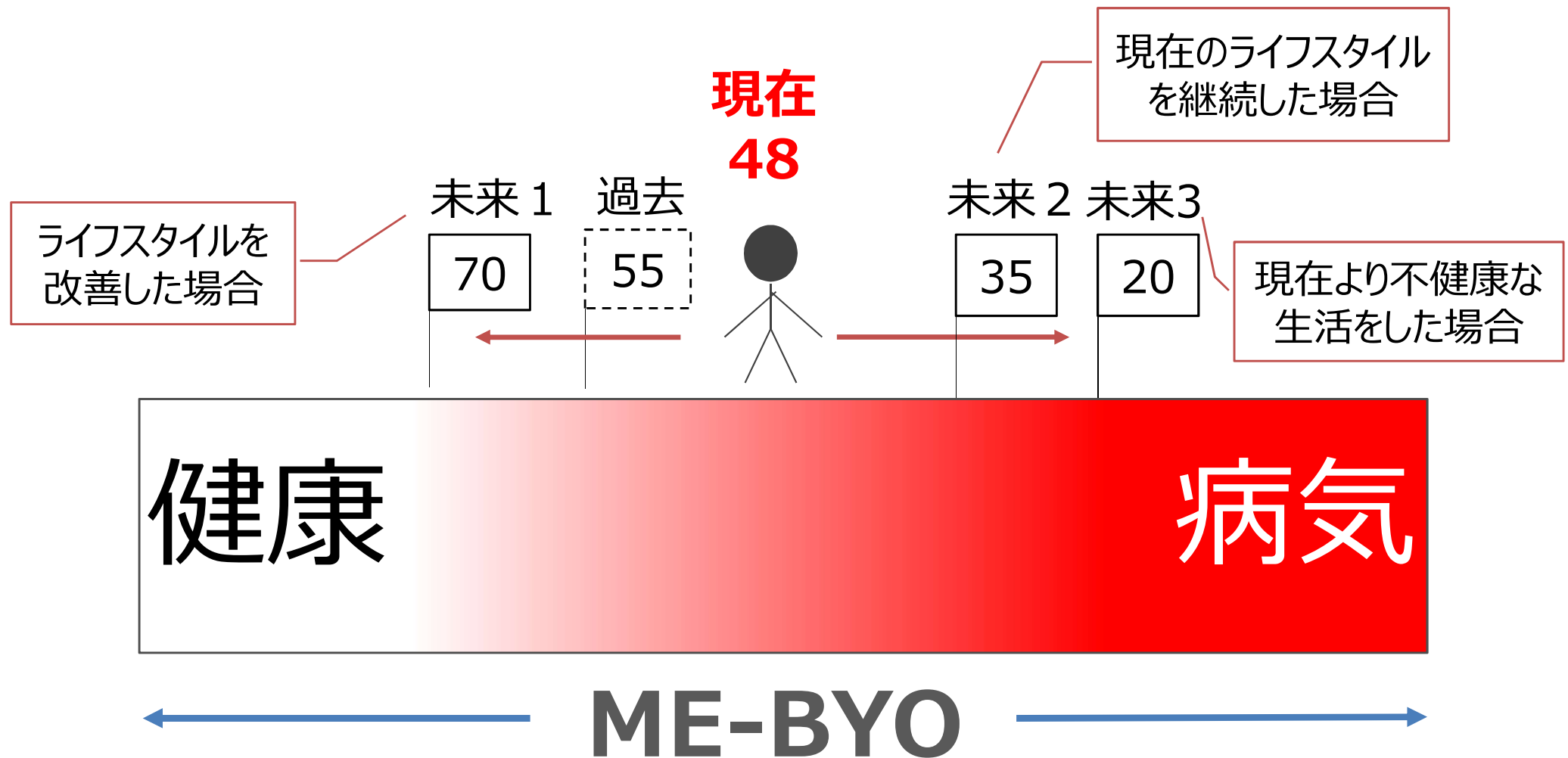
領域をタップし
結果に応じた
アドバイスを
表示



アプリケーション
【マイME-BYOカルテ】

未病指標の未来予測機能（構築中）

ライフスタイル改善に向けた取組が、未来に与える影響を予測



未病指標の活用（個人視点による「これからの健康投資」）

これまでの健康投資

企業・団体の
社員・職員の
健康の維持向上
に向けた取組
（金銭的投資）



経済的 利 益

資本市場等での
企業評価の向上
健康保険財政
の適正化
など

これからの健康投資

未来が予測できることによって・・・

個人が積極的に資金・時間を
健康に投資できるようになる



経済的 利 益

商品・サービス
購入時の割引
保険料率の優遇
など

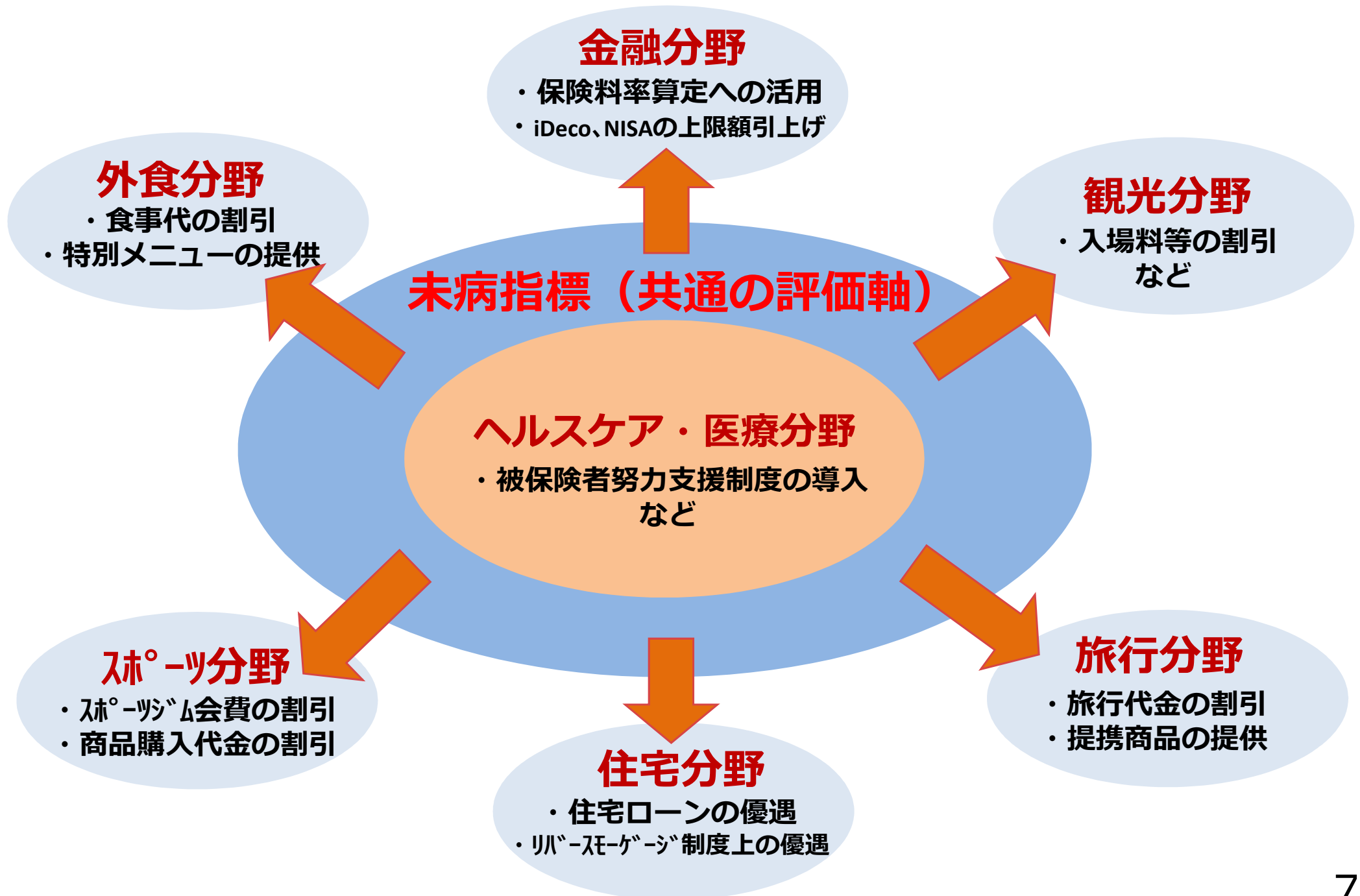
将来の 健 康

現在から将来に
かけての
健康状態の改善

満足度

取組自体
がもたらす
充実感
そう快感

これからの健康投資による市場の拡大



未病指標の精緻化

【総合的未病指標】 （簡易指標）



15項目で算出、2020年3月末
からマイME-BYOカルテで活用

検証

【データ収集・調査】

- 簡易指標のエビデンスを支える
- 採血等と併せ、生活習慣など多岐にわたるアンケートも実施
- 既存のデータと新たなデータを活用し、検証する

アカデミアで推進

連携

【個別未病指標】 （詳細指標）

- 機能別やテーマ別（メタボ、フレイル、認知症、ストレス等）指標
- 個人の未病改善に向けた介入に活用

民間事業者等により開発・販売



これまでの常識

高齢者は
支えられる存在

コストモデル



発想の転換

高齢者は
社会的に価値ある存在

バリューモデル



高齢者を価値ある存在として捉える

私の生きがい

コミュニティ

働き手
消費者



Vibrant “Inochi”

